

受賞技術	免制振構造を利用した壁柱架構システム
------	--------------------

技術開発者	小室 努
-------	------



受賞にあたって

このような格式ある賞をいただき、技術開発者として誠に光栄に存じております。地震国日本において、耐震性の高い建築物を普及させることは、構造設計者をはじめとする実務者や耐震構造の研究者の永年の思いであり、本開発も日本における耐震設計技術の流れの中で開発されたものです。本開発によって、建築物の利用を阻害しない耐震要素の配置計画と高い耐震性能の確保が同時に実現でき、総合的な建築物の価値を高め、その結果として長く使用されることが可能になると考えております。また、日本国に限らず、地震発生の危険性の高い世界の各地域においても普及・展開できる技術であるとも考えております。今後もさらに本技術を発展させ、耐震性の高い建築物の普及・展開に努めていきたい所存です。

受賞後の動き

SDGs やカーボンニュートラル社会の実現に代表されるように、単独の企業利益の追求のみではなく、レジリエントな社会構築のための仕組みや環境問題解決に向けたサステナブル社会づくりの動きが加速しています。このような動向の中、強靱な社会づくりのために、免震構造や制振構造は日本および地震危険性の高い諸外国において必須の技術となっていると考えられます。これらの技術は専門技術者間のみで解釈するものではなく、社会全体の中で理解を得て、価値を共有するもので、そうすることでさらに進化をして世の中に普及していくことと願っています。